

広島県呉市

報道発表資料



令和7年7月8日
行政改革デジタル推進第1課
☎0823-25-3286
行政改革デジタル推進第2課
☎0823-25-3259
地域協働課
☎0823-25-3220

令和7年度「デジタルツールを活用した自治会」 モデル事業の実施団体の指定について

現在「スマートチャレンジくれ」の取組の一つとして、また第4次呉市行政改革実施計画の取組項目として、「ICTの活用による自治会役員の負担軽減策」について取組を進めています。

この取組の一環として、現在、15団体が電子回覧板機能を持った情報発信ツールを利用しています。

引き続き、自治会役員の負担軽減や情報伝達の利便性向上についての効果や課題の検証を行うため、今年度のモデル事業参加団体の募集を行い、新たに10団体から応募がありました。

つきましては、当該団体を新たに事業に参加する団体として指定し、試験利用を実施する運びとなりましたのでお知らせします。

【モデル事業の概要】

自治会活動の支援につながるデジタルツールを、一定期間、参加意欲のある自治会に試験利用していただき、今後の団体運営の実装モデルとなる可能性を検証することを目的として実施します。

なお、試験利用を通じて、有効性や課題についてのアンケートに協力いただきます。

1 令和7年度新規実施団体（受付順）

番号	地区	団体名	団体の規模
1	第6	郷町自治会	約150世帯
2	吉浦	吉浦地区自治会連合会	役員約20人
3	昭和	大道田自治会	約70世帯
4	川尻	川尻町西部1地区自治会	約300世帯
5	昭和	本庄ハイツ自治会	約630世帯
6	郷原	郷原町第9区自治会	約80世帯
7	広西北部	広町石内自治会	約360世帯
8	第3	登町自治会	約200世帯
9	安浦	安浦町内海6区自治会	約70世帯
10	警固屋	警固屋第8区自治会	約190世帯

【参考】現在の継続実施団体

番号	参加年度	地区	団体名	団体の規模	状況
1	R 4	音戸	音戸町早瀬区自治会	約 290 世帯	自走※ 1
2	R 4	第 6	北迫町自治会	約 100 世帯	自走※ 1
3	R 5	安浦	安浦町女子畑自治会	約 140 世帯	自走※ 2
4	R 5	昭和	押込町東明ハイツ自治会	約 220 世帯	自走※ 2
5	R 5	吉浦	吉浦第 4 区自治会	約 100 世帯	自走※ 2
6	R 6	天応	天応町三葉自治会	約 80 世帯	継続
7	R 6	仁方	仁方町中筋自治会	約 150 世帯	継続
8	R 6	阿賀	阿賀町東浜自治会	約 240 世帯	継続
9	R 6	宮原	宮原地区自治会連合会	役員約 20 人	継続
1 0	R 6	第 3	古江町自治会	約 230 世帯	継続
1 1	R 6	第 3	和庄通 2 丁目自治会	約 90 世帯	継続
1 2	R 6	第 3	和庄通 3 丁目自治会	約 110 世帯	継続
1 3	R 6	音戸	音戸町田原区自治会	約 240 世帯	継続
1 4	R 6	音戸	音戸町渡子区自治会	約 290 世帯	継続
1 5	R 6	広東部	広町杭本自治会	約 250 世帯	継続

※ 1 令和 4 年度から実施している 2 団体は、令和 5 年度をもってモデル事業としての期間を終え、令和 6 年度から自走しています。

※ 2 令和 5 年度から実施している 3 団体は、令和 6 年度をもってモデル事業としての期間を終え、令和 7 年度から自走しています。

2 今後のスケジュール

- ・ 7 月上旬～ 団体ごとに操作説明会の開催

※新規団体については、試験利用開始前に管理者（運営者）向けの操作説明会、住民向けの操作説明会を開催

- ・ 7 月下旬～ 準備が整った団体から試験利用を開始し、アンケートを実施

3 その他

モデル事業の実施に必要なデジタルツールの利用料等は、スマートチャレンジくれの実証事業予算において対応します。